

## 日本脳炎ウイルスの活動と気象条件

- ・ コガタアカイエカの活動は、沖縄県を除く西日本では5月から11月頃までである。
- ・ ウイルスの活動は、夏の気候と関連する。正の相関を示すのは、最高気温、平均気温、真夏日の日数
- ・ 降水量は関連しない。

## 2006 & 2007年報告日脳患者情報

2007年日本脳炎患者情報			2006年日本脳炎患者情報		
発生地(県) (推定感染地)	発病日	年齢・性別	発生地 (推定感染地)	発病日	年齢・性別
熊本	8月30日	60歳代・女性	高知	8月14日	40歳代・男性
福岡	8月26日	40歳代・男性	熊本	9月2日	60歳代・女性
石川	9月16日	80歳代・女性 (転帰・死亡)	熊本	9月9日	40歳代・女性
石川	10月9日	60歳代・男性	熊本	9月10日	3歳・男児
山口	10月6日	60歳代・男性	福岡	9月13日	60歳代・男性
大分	9月10日	70歳代・女性	福岡	9月9日	50歳代・男性
島根	9月28日	70歳代・女性	島根	9月25日	50歳代・女性
愛知	9月22日	40歳代・女性 (転帰・死亡)	茨城	8月5日	19歳・男性
鳥取	10月18日	40歳代・男性	↑上記茨城県の症例の報告は2007年であった。		

### 2005年日本脳炎患者発生状況

発生地	発病日	年齢・性別
三重県	8月1日	60歳代・男性
佐賀県	8月18日	60歳代・女性
静岡県	9月15日	30歳代・男性
熊本県	9月19日	70歳代・男性
島根県	9月24日	70歳代・男性
岡山県	9月12日	50歳代・男性
岡山県	9月23日	70歳代・女性

### 症 例

患者 41歳 女性

主 訴：頭痛、嘔吐

既往歴と家族歴：特記すべきことなし

現病歴：郊外の住宅地に在住の農家の主婦で、田畑で農作業に従事していた。近くに養豚場はない。

9月下旬、夜中に吐気出現。翌日、頭痛とめまいも出現し、当院救急外来受診。体温38.9度で、項部硬直(+/-)、Kernig sign (+)、髄液検査で多核球優位の上昇がみられ、細菌性あるいはウイルス性の髄膜炎の疑いで入院。